

# 秋田県沖合域の水温状況 (令和6年11月)

漁業調査指導船「千秋丸」により11月11日から12日にかけて行った観測によると、水温の状況は次のようになっています。

- 表 層 「はなはだ低い」～「平年並み」水温です。(平年との水温差平均:  $-0.9^{\circ}\text{C}$ )
- 50 m層 「かなり低い」～「やや高い」水温です。(平年との水温差平均:  $+1.0^{\circ}\text{C}$ )
- 100m層 「かなり低い」～「かなり高い」水温です。(平年との水温差平均:  $+1.4^{\circ}\text{C}$ )
- 200m層 「かなり低い」～「はなはだ高い」水温です。(平年との水温差平均:  $+1.3^{\circ}\text{C}$ )
- 300m層 「やや低い」～「はなはだ高い」水温です。(平年との水温差平均:  $+0.7^{\circ}\text{C}$ )

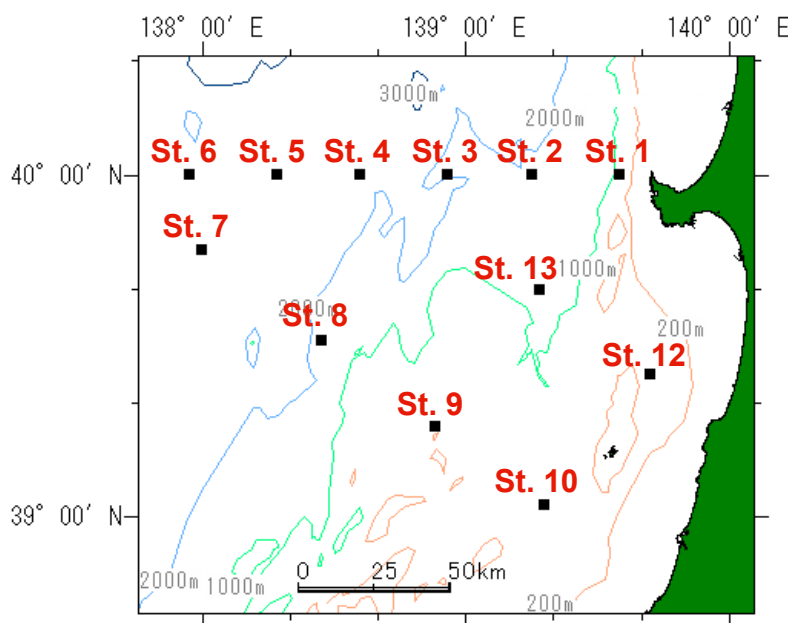


図1 調査船千秋丸による観測定点(St. 1～13)

表1 水温の評価区分

評価	偏差※	出現確率
はなはだ高い	+200超える	約22年以上に1回
かなり高い	+130超える ～ +200以下	約7年に1回
やや高い	+60超える ～ +130以下	約3年に1回
平年並み	±60以内	約2年に1回
やや低い	-130以上 ～ -60未満	約3年に1回
かなり低い	-200以上 ～ -130未満	約7年に1回
はなはだ低い	-200未満	約22年以上に1回

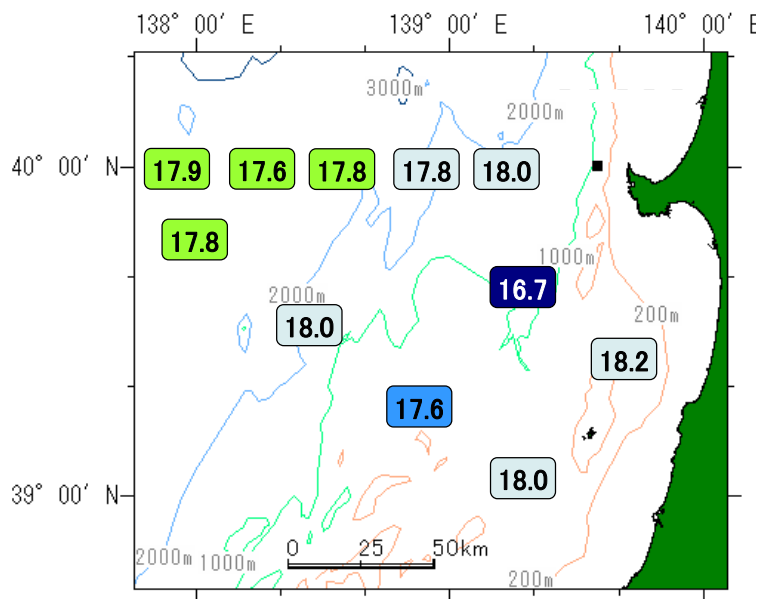
※偏差 = (観測値 - 平年平均値) / 平年標準偏差 × 100

平年 = 過去30年間(1994～2023年)

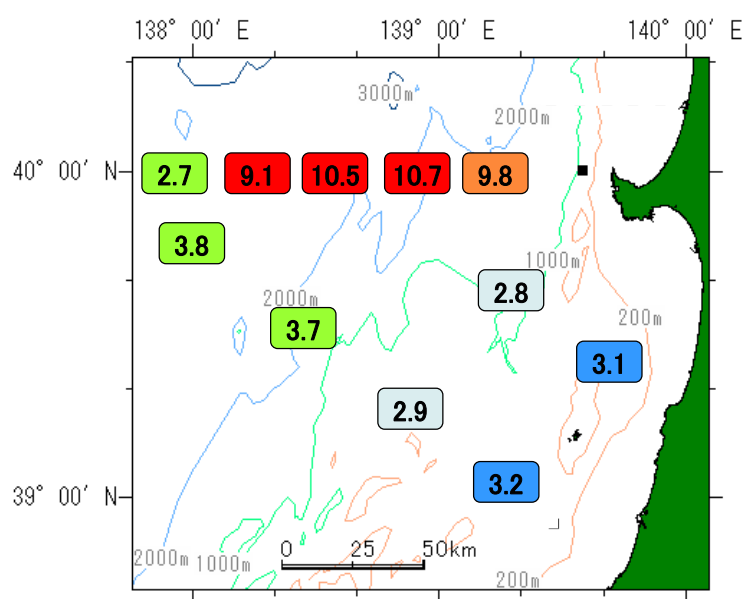


# St. 1は欠測

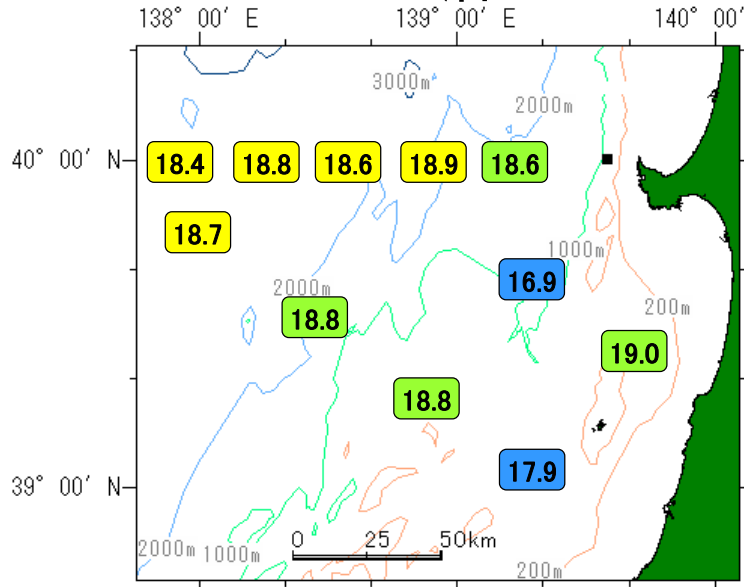
## <表層>



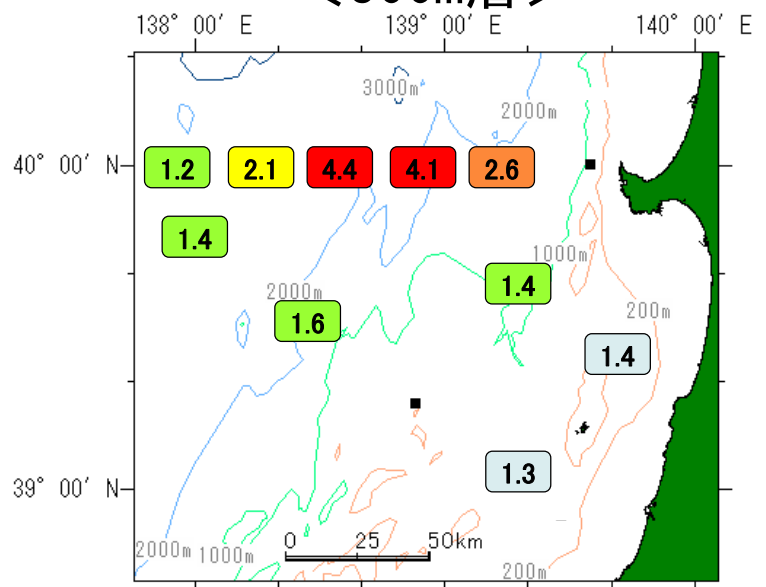
## <200m層>



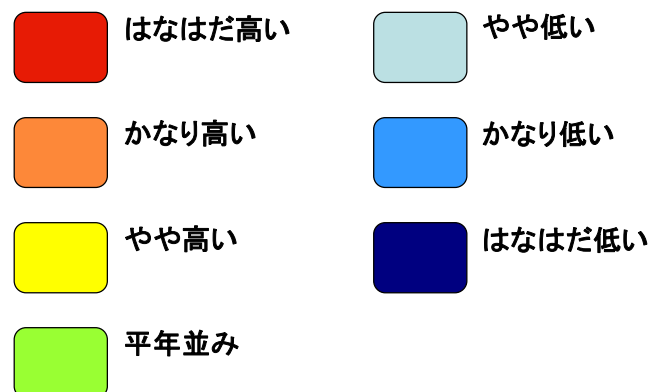
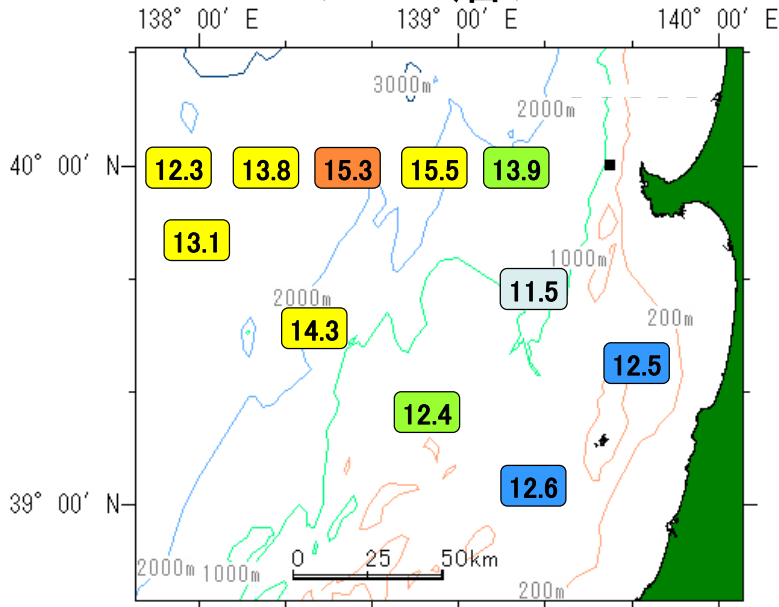
## <50m層>



## <300m層>



## <100m層>



<図2 各層の水溫観測値(°C)と評価>